

すべての子どもに学ぶ喜びと明日への希望をはぐくむ教育を

2021年度 ひょうご教育のつどい

—兵庫県教育研究集会—

◇日時 2022年1月22日(土)・23日(日)

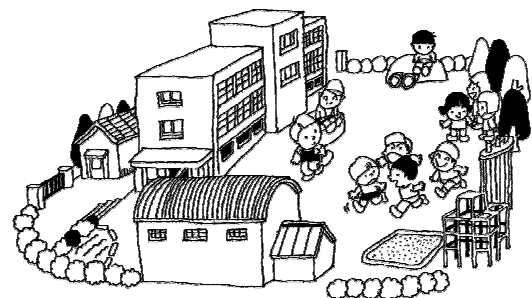
◇会場

全体会	姫路市勤労市民会館
分科会	オンライン

 および オンライン

※新型コロナ感染対策のため
事前の申込みをお願いします。

全体会	1月22日(土) 13時30分～16時30分
	文化行事 姫路市立広嶺中学校合唱部 (映像出演)
	記念講演 「頑張れない子どもたち～コグトレを使った具体的支援」
	宮口 幸治 (立命館大学教授)



1月23日(日) 9:30～12:00		分科会	1月23日(日) 13:00～16:00	
分科会	分科会紹介	分科会	分科会紹介	
理科	小学校での一人一台端末を活用した理科学習。中学校：生徒と調べたコロナウィルス	社会、平和国際連帯	コロナに負けるな！！平和と国際連帯に向けた社会科授業等の実践報告。是非皆さんと語り合いたう！！	
音楽	私たちにできること～コロナ禍で歌唱も器楽も制限され、困難な中取り組んだ音楽の授業。そんな中でも教材と向き合い音楽活動する生き生きとした子どもたちの姿を共有し合いたう。	生活指導自治活動国語、外国語	教材を読み合うことや言語活動を通じて、子どもどうしが高まり合う国語の授業のあり方について、2本のレポートをもとに討議をします。また、コロナ禍から2年間、毎日の学校生活の小さな取り組みの中から見えてくる、子どもたちの姿について、レポートをもとに語り合いたう。	
保健体育 生活科総合学習	保健体育 ・保健体育での教師の願い・悩み・子どもの様子について交流しあいたう ・保健体育の授業をどのようにプランしているのか出し合いたう 生活総合 ・地域教材をどう生かすか考えまいたう ・ものの不思議やおもしろさを感じさせつつ、科学的なものの見方・考え方どう育てるか一緒に考えまいたう。	発達と学力	コロナ禍での学力づくり、学級づくり (学習集団づくり)、発達保障はどうあるべきかを話し合いたう！！	
障害児教育	学校卒業後も豊かな生活を送ってほしい。そのためにも、学校でたくさんを学んでほしいと、教員はみんな願っています。元気に働き続けられたらいいなと願って、進路選択を援助します。そうして送り出した卒業生の卒業後の姿から、私たちはまた学べます。学校での楽しかった経験を胸に元気に歩み続ける人もいれば、うまくいかなくなって「もっと学校でこういう学習が必要だったのかな」と考えさせてくれる人もいます。 今年度の教育のつどい・障害児教育分科会は、いろいろな生徒を送り出してこられたベテラン先生たちの経験や思いを伺い、参加者の疑問や進路に関わる悩みも織り交ぜて、学校・授業の在り方をみんなで考えるパネルディスカッションを行います。	学校・地域の教育作り、ジェンダー平等と性の教育	コロナ禍の中で見えてきた学校の役割と可能性、それをおしつづすように進められている学校統廃合。そして、ジェンダー平等を実現するために必要な教育。この3点を関連させながら、学校づくりをどのように進めていくのか論議したい。	



参加申込みは
QRコード OR
hyogotsudo@gmail.com

※ 組合員でなくても、教職員はもちろん 地域の方々、
父母・保護者、学生、どなたでも参加できます。

主催 兵庫教職員組合

TEL:078-367-3602

兵庫県高等学校教職員組合

TEL:078-341-6745

兵庫県私立学校教職員組合連合

TEL:078-341-3904

兵庫民主教育研究所

TEL:078-341-0088

兵庫教職員組合障害児教育部
兵庫県障害児学校教職員組合
神大教職員組合附属特別支援学校支部